



平野 敦  
マー君に似ているとかい  
ないとか・・・

撮影テーマ  
アジア各国のスラム等を回ります

最近のエントリー

- ▶ Note 1 (2013.05.31)
- ▶ Blur (2013.05.31)
- ▶ Long time, no see. (2013.05.21)

アーカイブ

- ▶ 2013年11月
- ▶ 2013年10月
- ▶ 2013年09月
- ▶ 2013年08月
- ▶ 2013年07月
- ▶ 2013年06月
- ▶ 2013年05月
- ▶ 2013年04月
- ▶ 2013年03月

投稿カレンダー

カテゴリー一覧

ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校  
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



## 海外フォトフィールドワーク WeBlog

Blog

### Good Luck My Way

#### Note 1

[Tweet](#)

[Check](#)

5月14日

枕元に置いていた携帯のアラーム音で目が覚めた。まだ眠たい目を擦りながら時刻を確認すると、午前3時を示している。前日の夜までは早朝から撮影に行くと思込んでいたが、二度寝の誘惑が襲ってくる。しかし、せっかく起きたのだからと、体を起こしてみると予想外に体が軽い。前日の夜に支度をしておいたため、朝の身支度はスムーズに行う事ができた。まだ寝ている二人に小声で「行ってきます。」と行って部屋を出る。

辺りはまだ暗い、しかし早朝なのにも関わらず気温と湿度が高くジメジメしている。私は、バスに乗りスラムの近くまで向かうことにした。バスでスラムの近くまで向かうには1時間ほど掛かる、その間の時間はミュージックプレイヤーで音楽を聞きながら、日本に帰ったらまず何をしようか、とか、就職活動はどうしようか、などをひたすら日本に帰ってからのことを考えていた。

目的の場所に着く、辺りはまだ暗くオレンジ色の街灯だけが唯一の光だった。そのバス停からスラムまではさらに徒歩で20分程歩いたところにある。スラムまでの道は人通りも少なく、自分が歩く音だけが響いていた。

スラムの朝は早い。まだ4時過ぎにも関わらず、大工なのか木材を運んでいる中年の男性、屋台に出すようのおかずを作っている初老の女性、家の前でバケツで体を洗っている子ども、どれも生き生きしているように思えた。

つづく。

カテゴリ:

post by 平野 敦 | 日時: 2013.05.31 | [パーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)

#### Blur

[Tweet](#)

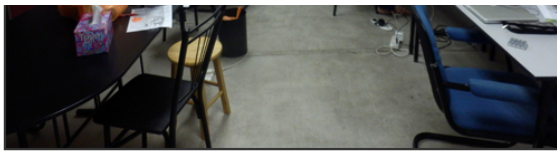
[Check](#)

こんにちは！

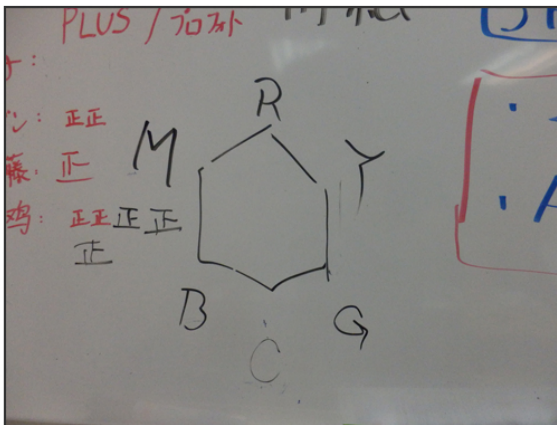
良い写真が撮れたときにかぎって、拡大してよく見てみるとぶれたり、ぼけたりしている人、平野 敦です。

現在、マレーシアでのフリー期間が終わり、KL市内にある学校施設で生活しています。  
6月2日からのスクーリングに向けて、写真のセレクト・レタッチ・出力をしているところです。





出力時にはモニターとプリントの色が合わず、とても苦戦しました。



あと2日後にはスクリーニングが始まってしまうので、しっかり準備をして挑みたいと思います。

カテゴリ:  
post by 平野 敦 | 日時: 2013.05.31 | [パーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)

📺 Long time, no see.

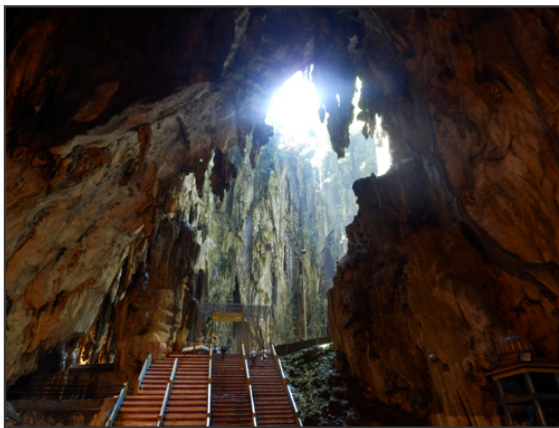
[Tweet](#)

[Check](#)

こんにちは！  
意外に寝起きが良い人、平野 敦です。

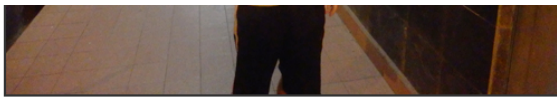
現在、5カ国目のタイから寝台列車で20時間ほど揺られ、6カ国目のマレーシアに入国しました。  
自分はマレーシアでは撮影がないので、観光をすることにしています。

本日はBatu Cavesに行って参りました。



そして、先日この方にもお会いしてきました。





マレーシア留学をしている、橋場さんです！  
スクーリング期間は学校施設と一緒に滞在することになるので、少しの間同じ施設で暮らします。  
施設では橋場さんの勉強の妨げにならぬよう、静かに過ごしたいと思います。

カテゴリ:

post by 平野 敦 | 日時: 2013.05.21 | [パーマリンク](#) | [コメント\(1\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

## I think.

[Tweet](#)

[Check](#)

こんばんは！  
日本を出発して50日も経つのに一向にヒゲが伸びない人、平野 敦です。

本日はバンコクの撮影場所である、クロントイスラムに撮影に行きました。

クロントイスラムは約80,000人が住む、バンコク最大のスラムです。バンコクの玄関港であったクロントイ港へ仕事を求めて多くの人々が集まり、スラムを形成していきました。



スラムの中にセブンイレブンもあります。  
このような風景を見ると普通の人のイメージでは「ここはスラムなのか？スラムってのは犯罪・麻薬などが横行していて、もっと危険で汚い地域ではないのか？」と疑問に思う方も多いのではないのでしょうか。

そもそも、スラムというものに規定があるのかと思い調べてみた結果、  
《スラムは、都市部で極貧層が居住する過密化した地区のことであり、都市の他の地区が受けられる公共サービスが受けられないなど荒廃状態にある状況を指す。》-wikipediaより引用  
としか記載されておらず、  
私は『スラム=犯罪・麻薬の温床』ではなく『スラム=都市の一角を形成しているローカルコミュニティ』ではないか、と考えています。  
たしかに、非衛生でインフラが未整備な地区であるとはいえ、これをもって一概に犯罪の温床とするのは、間違っているように私は思います。



そして、スラムの近くの川に、体長約1メートル程のワニ?トカゲ?が泳いでいました。

カテゴリ：  
post by 平野 敦 | 日時: 2013.05.07 | [バナーリンク](#) | [トラックバック \(0\)](#)

## Destination

[Tweet](#)

[Check](#)

こんにちは！  
帽子が全く似合わない人、平野 敦です。

昨日、カンボジアから5カ国目のタイの首都である、クルンテープマハナコーンアモーンラッタナコーシン・マヒンタラアユッタヤー・マハーディロッカポップ・ノッパラッタナラーチャタニーブリーロム・ウドンラーチャニウチェットマハーサターン・アモーンラビーンアワターンサティット・サッカタットディヤウィサヌカムプラシット（通称:バンコク）に移動しました。



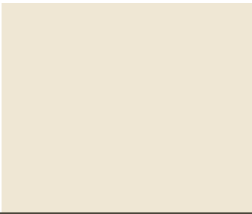
ベトナム、カンボジアでは主な移動手段が、タクシーかトゥクトゥクしかありませんでしたが、バンコクには地下鉄や高架鉄道が走っているので移動が格段に楽になったのがとても嬉しいですね。

指定泊二日目の本日は撮影予定地であるクロントイスラムの下見に行ってきました。以前から画像等を見て知ってはいたのですが、本当に線路のすれすれの所に家が建っていました。



そして、帰り際に近くにいた警備員に呼び止められ「バスが壊れたから一緒に押してくれ！」と言われ、現地の人と一緒にバスを押すのですが、全く動かない！  
結局近くの屋台でご飯を食べていた人も呼んできて、総勢20人ほどでやっとこ動かすことができました。  
日本ではなかなか無い光景だと思います。





▲ Pagetop